

子どものスポーツ活動に対する親の期待と阻害要因

—某小学校の保護者に着目して—

中川 朋香 (競技スポーツ学科 スポーツビジネスコース)

指導教員 吉田 政幸

キーワード：スポーツ活動，子ども，保護者，期待，阻害要因

1. 緒言

子どもが行うスポーツ活動の入会や退会の権限は、子どもの自発的な意志よりも親が決定することが多く、その影響力は非常に大きい(金子・東野・村田, 2008)。子どものスポーツ活動に対する親の意識について調べたところ、期待についての先行研究はあるが、阻害要因についての研究が不足している。

そこで本研究では、子どものスポーツ活動に対する保護者の期待と阻害要因を明らかにし、さらにそれらの要因が子どものスポーツ活動に与える影響を検討することを目的とする。

2. 研究方法

滋賀県の某小学校に通学する児童の保護者を対象とした。ホームルームで担任の先生により調査用紙を配布した。子どもを通して保護者が記入し、学校に提出。1週間後に某小学校から回収した。253票配布し、148票回収した(回収率58.5%)。SPSS15.0を用いて、重回帰分析を行い、子どものスポーツ活動に対する保護者の期待と阻害要因が子どもが行うスポーツ活動への興味・可能性、スポーツ少年団への興味・可能性に与える影響力を分析した(ただし、抄録では興味のみへの影響を示した)。

3. 結果と考察

期待要因に関しては、スポーツ活動への興味とスポーツ少年団への興味を従属変数とした

時、スポーツに関する将来展望と身体的成長がいずれの場合も正の影響を及ぼすことが明らかとなった。阻害要因については、スポーツ活動の場合、子どものスポーツ活動への無関心度と人間関係が負の影響を及ぼし、スポーツ少年団の場合、金銭的要因と人間関係が負の影響を与えることが明らかとなった。

表1 期待および阻害要因が興味に与える影響

	従属変数			
	スポーツ活動への		スポーツ少年団への	
	興味 (R ² =.46)		興味 (R ² =.47)	
期待要因	β	p	β	p
対自的社会性	.10	n. s	-.08	n. s
対外的社会性	.01	n. s	.13	n. s
スポーツに関する将来展望	.05	n. s	.16	<.05
身体的成長	.20	<.05	.27	<.01
阻害要因	β	p	β	p
金銭的要因	.06	n. s	-.24	<.01
生活時間的要因	.10	n. s	.08	n. s
子どものスポーツ活動への無関心度	-.45	<.01	.04	n. s
運営・協力	-.04	n. s	.03	n. s
人間関係	-.18	<.01	.02	n. s

4. 結論

本研究では、保護者の期待や阻害要因が及ぼす影響力を明らかにした。更にスポーツ活動とスポーツ少年団で影響力を比較したところ、違いがみられた(表1)。本研究が子どもを対象としたスポーツ組織のマネジメントに役立つことを期待する。

引用・参考文献

金子勝司・東野充成・村田敦朗(2008) スポーツと子どもの発達に関する研究 - 子ども向け地域スポーツに対する親の期待と効用感. 共栄学園短期大学研究紀要, 24:91-108.